

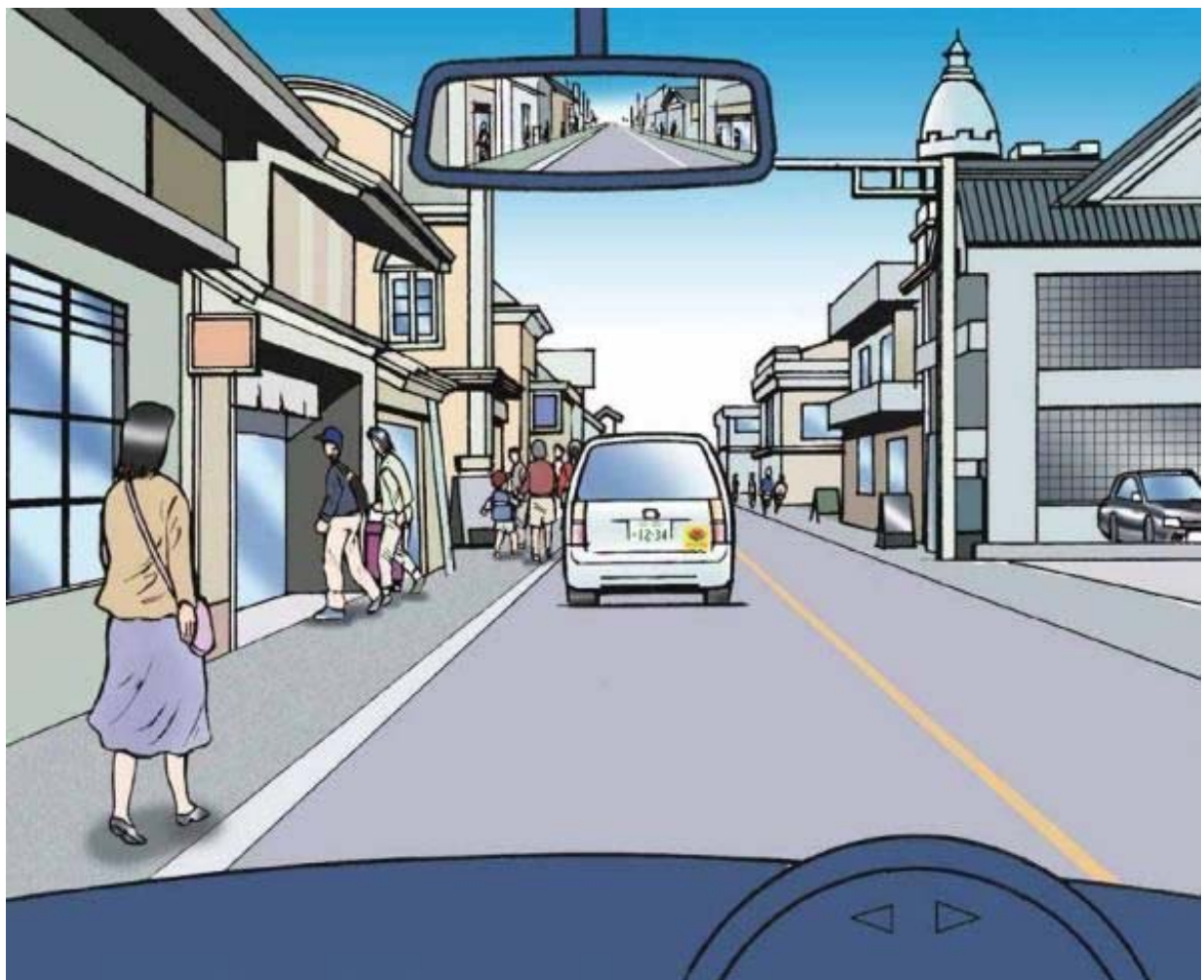
今月のKYT（危険予知トレーニング）

にぎやかな観光地の片側1車線道路を走行しています。

前方にはレンタカーが走行しており、歩道にはたくさんの観光客がいます。

自車はこのまま進んでいきたいのですが……。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名 _____

1 _____

2 _____

3 _____



歩行者の動静に注意する

観光地の歩行者は店や景色に目が向いて、車への注意が希薄になっている場合があります。車道の近くを歩いたり、突然道路を横断しようと飛び出してきたりすることも考えられます。

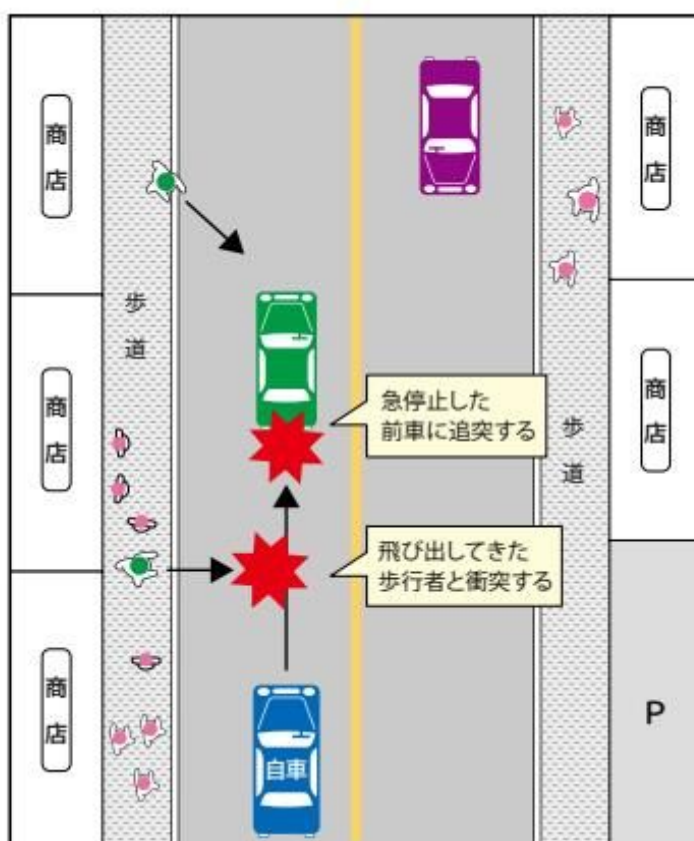
この場面では、歩行者の動静に注意して、減速して走行しましょう。

前車との十分な車間距離を保つ

観光地での運転に不慣れな前車（レンタカー）が、飛び出してきた歩行者等に驚いて急ブレーキを踏むことが考えられます。

前車の急な動きを予測して車間距離を十分にとりましょう。観光地の風景に気をとられないように注意してください。

- ① 飛び出してきた歩行者と衝突する
- ② 急停止した前車に追突する



観光地を走行する際は、
車や人の動きに注意しよう

KYT（危険予知訓練）は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。